

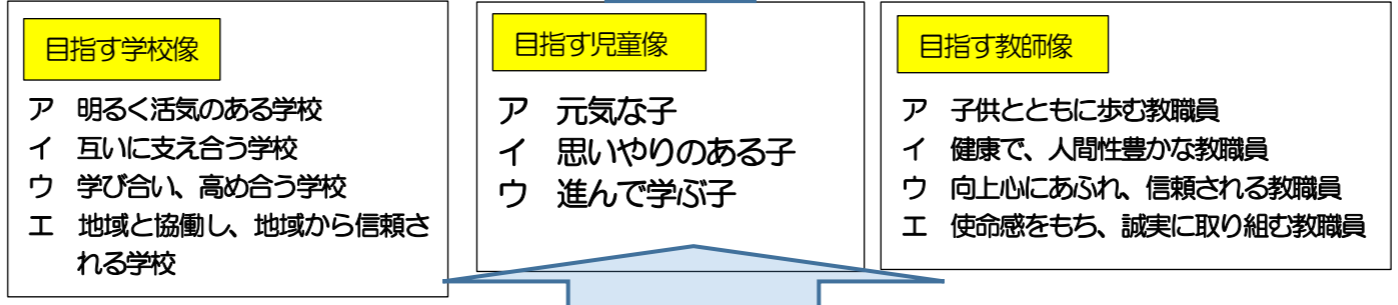


- ・児童の実態
- ・保護者の願い
- ・地域の実情、要請
- ・社会の変化
- ・各種法令、規則等

**学校運営協議会**

- ・学校と保護者、地域が連携・協働し、児童の豊かな成長を支える「地域とともにある学校づくり」を目指し、「学校運営協議会」を設置している。
- ・年間5回の会議(5月、7月、9月、12月、2月)
- ・運営協議会は、10名の委員で構成している。
- ・委員から、学校運営等に関する意見をいただく。そして、ともに学校をつくるという役割を担っていただく。

**学校教育目標**  
心豊かに、進んで未来を切り拓く力をもつ子の育成



**期待する成果** ・当たり前を、当たり前ができる ・自己肯定感、自己有用感を高める

**国** 学習指導要領  
一人一人の児童が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにする。

**県** 栃木県教育振興基本計画 2025-とちぎ教育ビジョン-  
とちぎに愛情と誇りをもち 未来を描き ともに切り拓くことのできる 心豊かで たくましい子を育てます

**町** 上三川町教育大綱  
「学び合い、育ち合い、つながり合う」教育の町づくり

PTA、学校支援ボランティア、図書ボランティア、交通指導員、スクールガード、見守り隊等の協力

**「元気な子」の育成**

ア 体力向上を目指した実践の工夫

- ・教科体育の充実
- ・外遊びの奨励、委員会との連携による運動に親しむ機会の設定

イ 教育相談の充実

- ・観察とアンケート実施による児童理解
- ・教育相談の定期的な実施
- ・家庭、SCとの連携による情報共有、児童が抱える課題の早期把握と早期解決
- ・ケース会議等の開催による配慮児童への共通理解、共通指導

ウ 食に関する指導の充実

- ・給食の時間の正しいマナー等の指導
- ・食物アレルギーに対する適切な対応

**「思いやりのある子」の育成**

ア 児童指導の充実

- ・児童が自己決定をする場の設定
- ・成長を認め、ほめる指導
- ・基本的な生活習慣に関する指導の徹底
- ・「北小・よい子のきまり」の活用

イ 道徳教育の充実

- ・授業を通じた道徳的実践力の育成

ウ 人権教育の推進

- ・適切な言語環境（言葉遣い、名前の呼び方等）
- ・集団への所属意識を高め、互いのよさを認め合える集団作りへの取組

エ 環境教育の推進

- ・清掃活動や奉仕活動への主体的な取組
- ・身の回りの整頓とものを大切にしている指導

**「進んで学ぶ子」の育成**

ア 教科指導の充実

- ・基礎・基本の定着
- ・めあての提示と振り返りの時間の確保
- ・児童の主体性と表現力の育成
- ・「北小・学習のやくそく」と「家庭学習の手引」の活用

イ 特別活動の充実

- ・集団をよりよいものにしようとする態度の育成

ウ 総合的な学習の時間「かがやき」の充実

- ・地域の人、もの、自然環境等を生かした授業実践

エ ICTを活用した取組の推進

- ・デジタル・シティズンシップ教育の充実

オ 学校図書館教育の充実

- ・国際理解教育の推進
- ・ALTと連携を図った授業の充実

**校務分掌による専門部の活動**

- ・「学習指導部」「児童指導部」「保健安全指導部」の専門部を設定。
- ・専門部ごとに、以下のような手順で課題解決を図るために協議を行い、主体的に取組を実施する。

①解決すべき課題の把握  
 ②重点目標の設定  
 ③学期ごとの課題設定  
 ④具体的な取組の実施と検証

**特色ある学校づくりの推進**

ア 稲作を含めた農業体験活動の推進

- ・地域やPTAとの連携による稲作活動
- ・学校支援ボランティアとの連携によるさつまいも栽培

イ 縦割り班活動の充実

- ・好ましい人間関係の育成

ウ 折り紙を取り入れた教育活動

エ キャリア教育の推進

**地域とともにある学校づくりの推進**

ア 地域の教育力を生かした学校づくりの推進

- ・学校運営協議会との連携
- ・地域人材を生かした教育活動（地域人材リストの活用）
- ・学校支援ボランティアとの連携強化

イ PTA、地域との連携による教育環境の整備

**安全教育の充実**

ア 安全に関する意識の向上を図る教育の充実

- ・交通安全、災害発生時の危険回避への指導
- ・外部機関との連携による生活安全指導

イ 家庭や地域、関係機関との連携による児童の安全確保の徹底

- ・災害発生時の家庭との連携（児童の引き渡し）

**教職員の資質の向上**

ア 校内研修の充実と自己研修の推進

- ・学校課題を意識した実践
- ・一人一授業の実践

イ ICTを活用した授業実践の工夫

ウ 教職員間の協働体制の確立

- ・情報共有、相互補完、連携強化

**特別支援教育の推進**

ア 効果的な支援体制の構築

- ・教育支援委員会による配慮の必要な児童の情報共有と対応

イ 特別支援教育の視点を生かした授業の実践

- ・学びに向かう環境作り

ウ 個別的教育支援計画の活用・充実

- ・配慮を要する児童への指導の工夫